



平成28年8月15日

各 位

上場会社名 株式会社 高田工業所
代表者 代表取締役社長 高田 寿一郎
(コード番号 1966)
問合せ先責任者 総務部長 副島 淳一
(TEL 093-632-2631)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成29年3月期第1四半期において、下記のとおり過年度決算訂正関連費用(特別損失)を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回の不適切な会計処理・取引の問題により、株主、投資家の皆さまをはじめ、関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを改めて深くお詫び申し上げます。

記

1. 過年度決算訂正関連費用(特別損失)の内容

平成28年7月8日付「第三者委員会の調査報告書受領並びに当社の対応方針等に関するお知らせ」並びに平成28年7月29日付「過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」等において公表いたしました内容を踏まえ、当第1四半期におきまして、第三者委員会による調査費用並びに過年度決算訂正に係る監査費用及び外部委託費用等が発生したことにより、過年度決算訂正関連費用(特別損失)5億8百万円を計上するものであります。

なお、第三者委員会による調査期間は平成28年3月29日から平成28年7月8日まででございましたが、調査が進行する中、事実関係の解明のために、詳細な調査を要する取引が、当初の想定よりも広範にわたることが判明し、それに伴って、資料分析の対象や事情聴取の対象者等が拡大したことなどから、想定以上の調査期間が必要となる事態となり、同調査期間中に相応する調査費用が生じております。

また、第三者委員会による調査報告書の内容を踏まえ、金融商品取引法上の過年度決算訂正の必要が生じたため、平成28年7月29日付で所要の訂正対応を実施するとともに、同日付で、同法に基づく、平成28年3月期(第69期)の決算短信の開示並びに有価証券報告書の提出を実施しております。本件に伴う、会計監査人の訂正監査費用及び外部委託費用等が生じております。

2. 業績に与える影響

今回の過年度決算訂正関連費用(特別損失)の内容につきましては、平成28年7月29日付「平成28年3月期決算短信」の業績予想に織り込んでおり、本日付「平成29年3月期第1四半期決算短信」の業績予想の内容に修正はございません。

以 上